

<事業名> ユニバーサルツアー推進のためのユニバーサルフィールド事業

団体名	一般社団法人 INCREW
所在地	豊岡市
代表者名	西田 紫乃

事業内容	<p>日時 2022年7月16・18日 2023年1月22・29日</p> <p>場所 夏：竹野青井浜わんわんビーチ 冬：おじろスキー場（降雪の加減で場所日時変更）</p> <p>内容 夏：ヒッポキャンプ体験会 冬：デュアルスキー体験会</p>
地域	但馬全域
事業の効果	<p>（1）団体（組織）内の効果</p> <p>事業を通じて参加者との交流が生まれ、我々が思ってる以上に感激してくださるご家族が大半であった。これらの事業を含め、ユニバーサルツーリズムの実施意義をより明確に見出すことができた。</p> <p>活動内容を日々SNSやHPなどで発信することにより他府県からの問い合わせなどが増えた。</p> <p>障がい当事者からの問い合わせや今後のイベントの積極参加の表明をいただいた。</p> <p>参加者らが所属する各障がい者協会などとのつながりが増えた。</p> <p>（2）地域への波及</p> <p>地域の特別支援学校の現教員や、地域の高等学校教員、近隣地域の市役所職員、地域の社協職員の方などの見学・参加があった。地域の特別支援学校の在校生や保護者の参加者があった。当日車から降りられず不参加となったり、体調や日程が合わず不参加となった方もいらしたが地域の潜在的なニーズの掘り出しにつながった。</p> <p>県立芸術文化観光専門職大学の助教等 2 名がユニバーサルツーリズムの実践事例の研究として見学に来られた。</p> <p>協力いただいたたけの観光協会をはじめ、青井浜わんわんビーチ、竹野スノーケルセンター、環境省近畿地方環境事務所、おじろスキー場、香美町、日高神鍋観光協会、全但バス但馬ドーム、兵庫県肢体不自由児者協会、日本障がい者カヌー協会、アンジェルマン症候群エンジェルの会、出石特別支援学校、和田山特別支援学校、豊岡市議会、兵庫県議会、文科省政務官、県立芸術文化観光専門職大学、などから関心、興味をいただいた。</p> <p>活動内容に興味をいただき地域イベントへの参加協力のお声かけや近隣小学校の福祉出前授業などにつながった。</p> <p>豊岡市社会福祉協議会の「とよにこ」からの取材を受け、地域の社会福祉面にも関心を広げた。</p> <p>新聞 3 紙掲載。（神戸新聞、毎日新聞、日本海新聞）</p> <p>NHK LiveLove ひょうご等でニュース放映。</p> <p>マスコミ掲載でより広い地域、多くの方の目に留まる機会が増え但馬の魅力発信につながった。</p>

事業経過	月日	実施内容	場所	参加人数
	7月16日	ヒッポキャンプ体験会	青井浜わんわんビーチ	7人
	7月18日	ヒッポキャンプ体験会	青井浜わんわんビーチ	11人
	1月22日	デュアルスキー体験会	おじろスキー場	13人
	1月29日	デュアルスキー体験会	おじろスキー場	15人
協働の相手	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人ぷろじえくとPlus：機材レンタル ・県立芸術文化観光専門職大学：見学 ・たけの観光協会：開催場所の提供 ・神鍋観光協会：開催場所の提供 ・インクルーシブ野外教育研究所：相談等 			
今後の課題等	<p>(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金に頼らない安定した自主事業の運営と継続拡大 ・活動拠点フィールドの確保拡大 ・活動メンバーを増やす取り組み ・今年度の事業実績をもとに連携できる分野の開拓 ・技術と安全への取り組みの研鑽 ・積雪の関係で場所と日時の変更があったので結果的に協働できない機関があった。→全天候を見据えた上での事業実施の可能性の模索と連携強化 <p>(2) 地域活動を拡大していくための工夫等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に根付くような活動にするために地域での支援団体や協働相手の開拓、拡大 ・地域での活動メンバーを増やす ・地域コミュニティと連携し高齢者の防災、避難等、日々の生活の中までチャンクダウンした活動や取り組みを増やす ・体験会の継続と、特別なシチュエーション（海山）以外でも気軽に触れて参加できる機会を増やす 			



4年7月16日 ヒッポキャンプ体験会



4年7月18日 ヒッポキャンプ体験会



5年1月22日 デュアルスキー体験会



5年1月22日 デュアルスキー体験会